

中国四川省・四姑娘山・花の山旅Ⅰ

沖田辰夫



四川省の省都・成都から約 200km 西にある四姑娘山自然保護区には氷河が作った急峻で複雑な氷河起源の地形がそのまま残っています。6250m の四姑娘山を筆頭に、三姑娘山、二姑娘山、大姑娘山と4つの峰が続いており、4人の娘の化身とされています。現在でも懸垂氷河や氷床が残り、多くの岩峰や湖沼が有り、季節になれば何種類もの青いケシを初め、多種多様な高山植物が咲き乱れます。

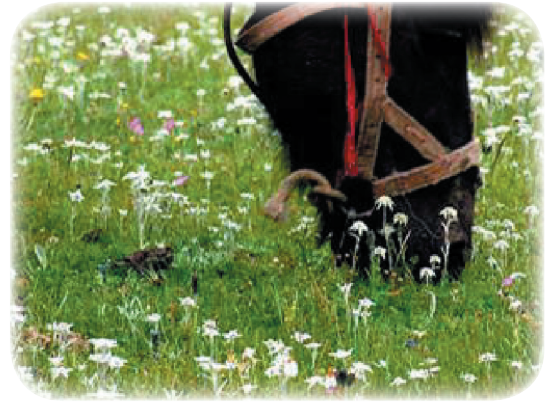




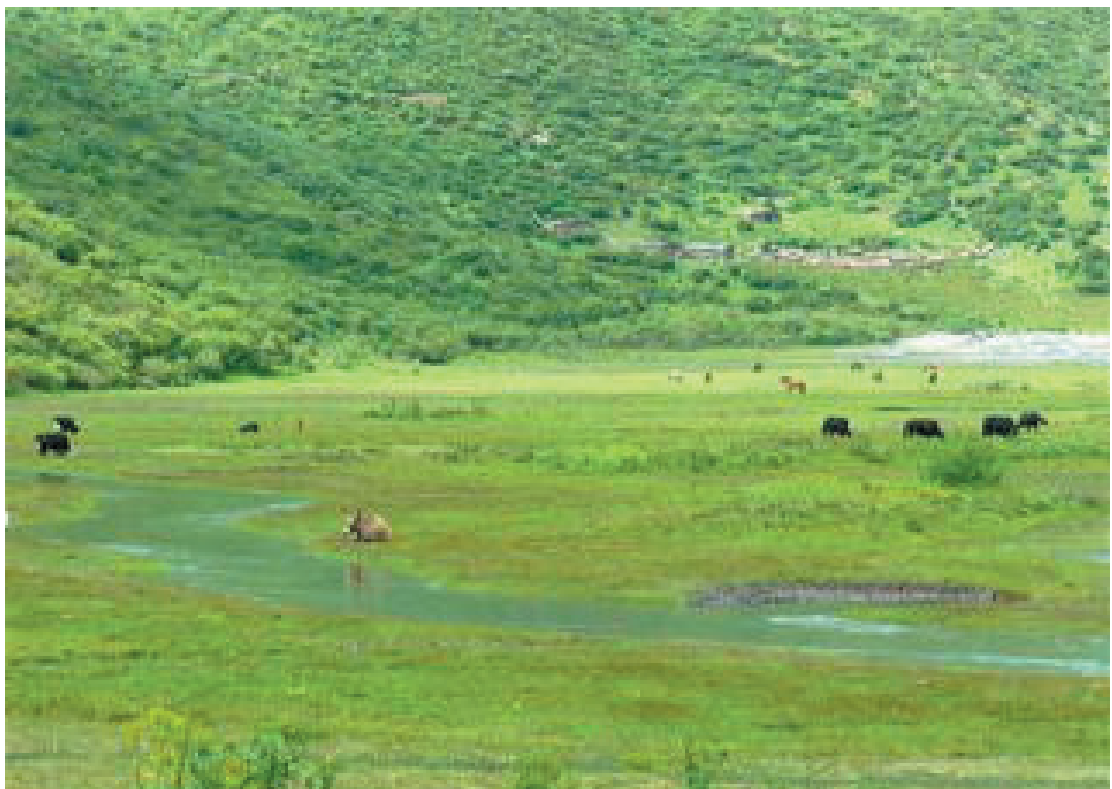
まだ咲き残っていた赤いケシ



岩場ぼいところ画似合うブルーポピー



← 花海子を行く馬子さん



放牧場になっている緑の湿原・花海子（ホアハイズ） 清冽な流れには魚も泳ぐ



↑ 懸垂氷河から流れ落ちる滝が草原を潤す

← 霧雨の中、水滴を纏ったブルーポピー

↓ 大輪の黄色いサクラソウ

↓ 四姑娘山の盟主の頂はまだ冰雪が覆う

